

「はぐくんでみらいへ」



一般財団法人大阪府青少年活動財団（愛称：ユースサービス大阪）は、次代を担うところ豊かな青少年の育成を図るため、1956年に事業を開始し、以来半世紀に亘り、皆様のご理解をいただきながら青少年健全育成活動の振興に取り組んでおります。



「はぐくんでみらいへ」をスローガンに掲げ、豊かな人間関係づくりをめざすハート（HRT：HumanRelationTraining）プログラムや子どもたちの「生きる力」を育む自然体験活動、また青少年の抱える課題解決に向けた自立支援事業など、全ての事業の実施にあたっては「子どもたち一人ひとりが尊重されること」を基本とし、SDGsの考え方にのっとり社会との繋がりを意識し、青少年の主体的な参加と成長を願い、取り組みを進めました。



ユースサービス大阪

1. 公益目的支出計画事業



非営利型一般財団法人の社会貢献事業として、青少年が抱える課題解決に向けて、社会的ニーズの高い人材育成事業や、支援を要する青少年の社会参加を促進する事業を行いました。

(1) 青少年活動リーダー育成事業

自然体験活動や小集団活動を効果的に推進する援助者として、大学生のボランティアリーダーを育成しました。リーダー育成事業は、次世代に於いてリーダーシップを発揮できる人材を社会に輩出する財団の大きな役割の一つとして位置づけ実施しました。

新人リーダー数

21名

在籍リーダー数

67名



年間研修

- ・キャンプ
- ・実習
- ・理論研修

15回



卒業生数

17名

大阪天満橋ロータリークラブ様から青年功績賞が贈呈されました。



(2) ユニバーサル3事業

障がいのある青少年や対人関係作りに課題を持つ青少年に、専門的な指導性を有する団体との連携を図りながら自然体験活動の機会を提供し、相互の交流を深める事業を運営しました。

① 障がい者カヌー事業「シーカヤックチャレンジ」（共催：大阪府立青少年海洋センター）



大阪府立青少年海洋センターの協力を得てマリンレクリエーション活動を通じて社会参加の機会を提供し、生涯学習、障害者スポーツを支援する取り組みを進めました。

日程：9月23日(土・祝)～24日(日)

参加者数：延べ44人（昨年度34名）

② ゆうゆうキャンプ（共催：公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団）

岸和田市内の子ども食堂に通う児童を自然体験活動に誘い、地域で地道に青少年育成活動をされてる団体の活動を側面から支援しました。



日程：①6月17日(土)～18日(日)

②10月28日(土)～29日(日)

参加者数：延べ72人（昨年度20名）



③ 自閉症の子どもたちの為のキャンプ「のびのびキャンプ」

（共催：公益財団法人関西テレビ青少年育成事業、NPO法人アサヒキャンプ）

（協力：特定非営利活動法人キャンピズ）

子ども達に豊かな自然の中でのキャンプ活動を通じて他者との関わりを学んでいく機会の提供を計画していました。

日程：プレキャンプ 11月5日(日)

本キャンプ 11月25日(土)～26日(日)

参加者数：延べ16人（昨年度中止）



2018年度の開催を最後に過去4年間は、2019年度が台風、2020年度から2022年度までが新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止を余儀なくされてきました。

また、キャンプ運営に欠かせないリーダーたちも、この4年の間に「のびのびキャンプ」を知る存在がいなくなり、キャンパーたちとの接し方やスタッフの動き方等、様々な不安を抱えてのスタートとなりましたが、リーダーたちが互いに声を掛け合い、時間を経るごとに良い協力関係を築き上げてくれました。

2. 青少年育成事業



「他者とのコミュニケーションの未熟さ」や「自然体験の不足」など、現代の子どもたちが抱えている問題を解決に導くためのプログラムを展開しました。また、市町村や関係他団体の野外活動に関わる指導者の養成事業を実施しました。

(1) NOS/HRT（ハート）プログラム推進事業

コロナ禍も明け、対面活動の必要性がますます重要視され、「一人ひとりが豊かな人間関係を築く機会」を提供し、「コミュニケーションの未熟さ」や「自然体験の不足」など現代の青少年の課題解決に向けた取り組みを進めました。また昨年度同様、引き続き「出張型」も対応し、体制を充実させクライアントの要望に応じてアレンジすることでより一層支援しました。



受託団体数

125団体

受託人数延べ

16,791人



- 1) 学校・青少年団体等への体験活動の機会提供および人間関係づくりプログラムの提供
- 2) 企業等への組織づくり、コミュニケーション能力向上プログラムの提供
- 3) 学校のクラブ活動、スポーツクラブ等へのリーダー育成プログラムの提供
- 4) 教育委員会との連携による「教員研修」など
- 5) 「出張対応」等での教育現場との連携事業
- 6) 新しい生活様式に対応した「人間関係づくり」プログラム開発・導入

機関連携での資格認定講習会の実施

大学・専門学校からの野外活動指導者資格取得講習を併用したNOS/HRT事業受託

(2) 体験活動推進事業（募集型企画事業）

子どもたちの健やかな成長を願って、自己形成期に欠かせない小集団活動の機会と、四季折々に豊かな自然に抱かれた中で、子どもたちが自主性を発揮し、コミュニケーション能力などの「生きる力」を育む自然体験活動、「成長とふれあい」の機会を提供しました。事業運営にあたっては、専門スタッフの指導のもと、研修を積んだ青少年活動リーダーが少人数のグループごとに子どもたちを見守り、安全にプログラムを進め、キャンプへの参加が初めての子どもたちにも安心してご参加をいただきました。

事業名	日程	対象	リーダー数	参加者延べ人数	会場
とことん遊ぶマリンキャンプGW	5月（1泊）	小1～小6	8	62	大阪府立青少年 海洋センター
とことん遊ぶマリンキャンプ	8月（2泊）	小1～小6	10	132	
マリンチャレンジキャンプ	8月（3泊）	小3～高3	9	116	
フィッシングキャンプ	9月（1泊）	小1～小6	11	88	
スケート教室	6、9、2、3月（日帰り）	小1～小6	31	148	浪速アイススケート場
淡路島マリンキャンプ×2回	8月（2泊）	小1～小6	20	273	淡路青少年交流の家
貝塚サマーキャンプ	8月（2泊）	小1～小6	14	153	大阪府立 少年自然の家
貝塚わんぱくキャンプ	8月（1泊）	5歳～小3	12	88	
貝塚2daysキャンプ×2回	8月（1泊）	小1～小6	24	196	
ふるさと村キャンプ	9月（1泊）	小1～小6	7	38	東吉野ふるさと村
忍者にんにんキャンプ	10月（1泊）	5歳～小6	8	50	奈良県立野外活動C
恐竜発掘・化石掘りキャンプ	11月（1泊）	小1～小6	15	136	奥越青少年自然の家
ウインターキャンプinハチ高原	12月（2泊）	小1～小6	8	81	ハチ高原
ジュニアスキーinハチ高原×2回	12、2月（2泊）	小1～高3	21	252	
スノーボードキャンプinハチ高原	12月（2泊）	小4～高3			
よくばり！ちびっこスノーキャンプ	1月（2泊）	5歳～小3	6	63	
ファミリースキーinハチ高原	1月（1泊）	家族	5	68	
春休みよくばり妙高スノーキャンプ	3月（3泊）	小1～中3	13	80	妙高青少年自然の家

事業数

24事業

参加延べ人数

2,024人



3. 自主施設「吉野宮滝野外学校」

の運営事業

開校14年目を迎えた自主運営施設「吉野宮滝野外学校」は、「人を育てる」「地域を活かす」「歴史から学ぶ」という運営コンセプトのもと、自然豊かな吉野の立地を活かし、NOS(能勢 アウトドアスクール)の受け入れや対象に応じた自然体験活動事業を企画実施しました。

< 自然体験活動事業 >

事業名	日程	対象	リーダー数	参加者延べ人数
親子で遊ぼうシリーズ	4、11月 (1泊)	家族	5	38
親子で遊ぼうシリーズ	7月 (日帰り)	家族	3	35
里山デイキャンプシリーズ	5、6、10月 (日帰り)	家族	7	26
吉野ファミリーキャンプ	7、8月 (1泊)	家族	10	126
子どもキャンプ塾	5、9月 (1泊)	小1～小6	15	82
吉野1年生キャンプ	8月 (1泊)	小1	12	96
吉野サマーキャンプ	8月 (2泊)	小1～小6	13	150
吉野チャレンジキャンプ	9月 (2泊)	小1～中3	4	81
吉野ハロウィンキャンプ	10月 (1泊)	小1～小6	3	22
吉野アドベンチャークラブ	11、12月 (1泊)	小1～小6	6	50
吉野クリスマスキャンプ	12月 (1泊)	小1～小6	5	26
吉野スプリングキャンプ	3月 (1泊)	小1～小6	6	34



事業数

18事業

参加延べ人数

766人

令和5(2023)年度賛助会費充当事業報告書



ユースサービス大阪は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



一般財団法人大阪府青少年活動財団 (ユースサービス大阪)

〒556-0021 大阪市浪速区幸町2丁目7-3 りそな・アルテ桜川ビル4階

電話 06-6561-7676 FAX 06-6561-7801 <https://www.yso.or.jp>